

平成 26 年度 第 69 回入学式

春風駘蕩、見事に咲き誇る桜に迎えられ、今日の佳き日に、晴れて大阪府立寝屋川高等学校に入学を許可された、第 69 期生のみなさん、そして保護者の皆様、ご入学誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。また、本日はご多用の中、大阪府教育委員会ご代表をはじめ多数のご来賓の方々にご臨席を賜りましたことに、高いところからではございますが、厚くお礼申し上げます。

さて、今年で創立 105 年という歴史と伝統を誇り、豊かな人間力を育成する進学校として、その風格と存在感を大きく輝かせるこの寝屋川高校の一員となり、新たなスタートを切る皆さんには、入学できた喜びと、まだ見ぬ己に対する大きな期待を深く胸に刻み、自分を鍛え、磨き、生きることの素晴らしさを学ぶ 3 年 1000 日にしてくれることを切に願っています。

21 世紀は知識基盤社会と言われ、単なる詰め込み型の知識ではなく、生きる力を伴った教養が求められています。そして今後、益々グローバル化・IT 化が加速し、より一層社会は複雑化していくであろうとも言われています。このような今の時代背景の中で、みなさんには 3 年後には次代を担う若者として、豊かな人間力を身につけ、タフでアクティブな教養人として社会へ巣立ってくれることを大いに期待しています。

高校時代は、自主自立した大人になるための準備をする時期です。人としての基礎となる心の根っこを鍛えることが、将来、事に動じない太い幹を育て、美しい花を咲かせ、実をつけることに結びついていくのです。この寝屋川高校には、深く学びに浸る環境、一途に部活動に打ち込める環境、素晴らしい仲間と出会い、互いに刺激し合いながらともに成長する舞台が用意されています。NBA のプロバスケット選手で世界ナンバーワンプレイヤーとして活躍されたマイケルジョーダンが「私は失敗を大歓迎する。しかし、チャレンジしない自分自身のことは絶対に許せない」という矜持を貫かれたそうです。皆さんも、この素晴らしい寝屋川高校の環境の中で、あくなき好奇心と旺盛な意欲のもと、まだ見ぬ己の可能性に夢を託し、日々、最善最高の努力を積み重ねることで未来への道を切り開いていってください。

最後になりましたが、保護者の皆様方、お子様のご入学、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。今日までの道のりは長く厳しく、そのご苦勞は並大抵のものではなかったことでしょうし、それを思いますと、今の喜びはひとしお、感無量のことだと拝察いたします。皆様方の願いや期待に応えるべく、我々教職員一同、全ての生徒を十人十色の成長に導くため、厳しく鍛え、温かく見守ることに、誠心誠意全力で取り組んで参る所存でございます。同じ願いを持つご家庭と学校が、お互いに協力してこそ、子どもたちの自己実現があるのだと思っています。どうか、保護者の皆様方には、本校の教育方針をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、坂村真民さんの「ほろびないもの」という詩を紹介します。

「私の中に生き続けている一本の木、
私の中に咲き続けている一輪の花、
私の中に燃え続けている一筋の火
ものみな、滅びゆくものの中で
滅びないものを求めてゆこう」

それでは新入生の皆さん、100年を超える歴史が刻まれた「真・善・美」の校訓を胸に、
生きることの素晴らしさを学び、人間味あふれる心豊かな人として大きく成長する高校
3年間にしてくれることを心から期待し、お祝いと激励の言葉といたします。

平成 26 年 4 月 4 日
大阪府立寝屋川高等学校
校 長 乾 匡